

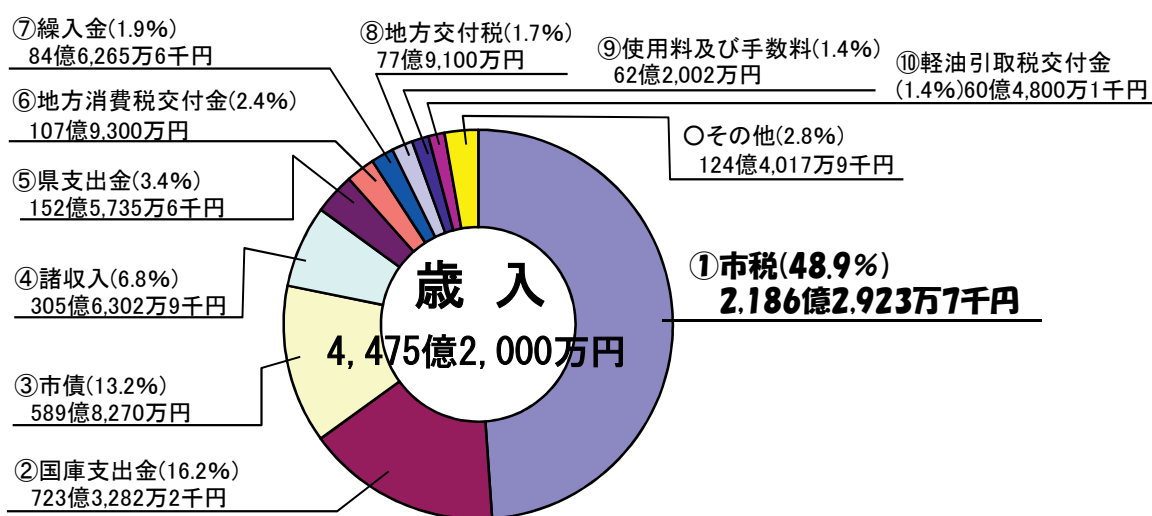
# 財政局 平成25年度 局運営方針

## 1. 主な現状と課題

年末の内閣府の月例経済報告によると、「景気は、世界景気の減速等を背景として、このところ弱い動きとなっている。」更に「先行きについては、当面は弱さが残るものの、復興需要が引き続き下支えするなかで、海外経済の状況が改善するにつれ、再び景気回復へ向かうことが期待される。ただし、海外経済を巡る不確実性は依然として高く、我が国の景気を下押しするリスクとなっている。また、雇用・所得環境の先行き、デフレの影響等にも注意が必要である。」と示されており、地方財政は依然として厳しい状況が予想されています。

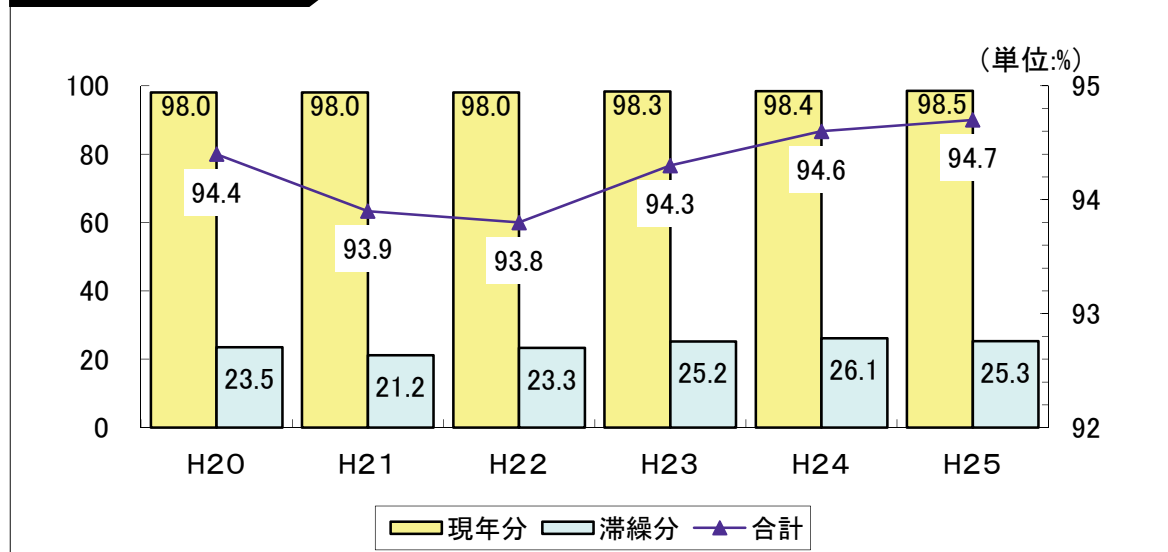
(1) 健全な財政運営を維持するためには、歳入予算の大きなウェイトを占める市税収入の確保が強く求められています。

### 平成25年度さいたま市一般会計予算における歳入予算の内訳



(2) 税負担の公平性確保の観点から、市税等の収納率向上が課題となっており、更なる収納対策の推進が求められています。

### 市税収納率の推移



※平成23年度から、債権整理の専門組織である「債権整理推進室」を設置。  
 ※平成23年度以前は決算。平成24年度は当初予算。平成25年度は当初予算見込。

## 2. 基本方針・施策体系別主要事業

税収の大幅な増が見込めない状況下において、予算や契約、税務など管理事務のより一層の効率化・適正化を図ることにより、限りある財源を有効かつ効果的に活用して事務執行を行います。

また、環境に配慮した次世代自動車の導入により、地球温暖化防止に向けた取組を推進します。

### (1) 滞納の未然防止、収納事務の効率化を図ります。

\* ( )内は一般財源

(単位:千円)

No	区分	事業名	25年度	24年度	説明
1	拡	さいたま市納税催告センター事業 〔収納対策課〕	24,050 (0)	27,820 (0)	納期限経過後も納付の確認ができない市税等納税者に対し、民間委託により電話での納税の呼びかけを実施。対象範囲を国民健康保険税単独未納者にも拡大し、市税と国保税の累積滞納を防止
2	拡	徴収金収納事務事業 〔収納調査課〕	19,850 (0)	14,972 (0)	納税等により収納された市税の消込等の業務委託に国民健康保険税の消込等を追加し事務効率を向上

### (2) 電気自動車普及施策「E-KIZUNA Project」を推進します。

\* ( )内は一般財源

(単位:千円)

No	区分	事業名	25年度	24年度	説明
3	総防	次世代自動車の導入 〔庁舎管理課〕	3,410 (3,410)	9,515 (9,515)	次世代自動車(電気自動車・CNG・ハイブリッド車)の率直的導入により、市公用車の次世代自動車化を推進

### (3) 市債の計画的かつ適正な償還を実施します。

\* ( )内は一般財源

(単位:千円)

No	区分	事業名	25年度	24年度	説明
4	新	市場公募地方債の満期一括償還 〔財政課〕	10,000,000 (0)	0 (0)	平成15年度に発行した市場公募地方債について、計画的に積み立てた減債基金の取崩し及び借換債により満期で一括償還

〔区分〕 新…新規事業 拡…拡大事業 総…総合振興計画新実施計画事業 防…防災、環境・エネルギー対策  
子…高齢者支援、子育て支援、教育の充実 健…健康増進、スポーツ振興 活…地域経済の活性化

### 3. 行財政改革への取組

#### (1) 賠償責任保険の一本化

- ① 各事業ごとに加入している賠償責任保険について、可能な範囲で「全国市長会市民総合賠償補償保険」に一本化することにより、全庁的な経費削減及び事務の効率化を図ります。〔用地管財課〕

#### (2) 既存事業の見直しによるコスト削減の取組

既存事業の見直しによるコスト削減額	8,981 千円
-------------------	----------

- ① 個人市民税特別徴収の勧奨をより効果的に行うため、通知発送数を見直しました。〔市民税課〕（2,415千円）
- ② 業務の発注方法を見直し、印刷及び封入封緘業務を一本化することにより、金額及び事務負担の軽減を図りました。〔収納調査課〕（1,006千円）
- ③ 帳票等の必要見込量を見直しました。〔収納対策課・債権回収課〕（468千円）